

地域調査士について

地理学科の学生で「地域調査士」の資格を取得しようとする人は、下記の科目を履修して、大学を卒業すること、地域調査に関する卒業論文を提出すること、さらに、日本地理学会が主催する「地域調査士講習会」を受講すること、日本地理学会に資格申請して、認定を受けることが必要です。

資格を取得するための必修科目			
科目名	単位	開講期	備考
人文地理学入門	4	通年	
自然地理学入門	4	通年	
地域統計分析法 A	2	半期	左記科目のうち 1 科目（平成 29 年度までに「計量地理学」を修得済みの場合は、左記科目を履修する必要はありません）
地域統計分析法 B	2	半期	
計量地理学	4	通年	平成 30 年度廃講

資格を取得するための選択必修科目			
科目名	単位	開講期	備考
日本地誌 A	2	半期	A と B の組み合わせで履修のこと 左記 3 つの組み合わせのうち 1 つを選択
日本地誌 B	2	半期	
村落地理学 A	2	半期	
村落地理学 B	2	半期	A と B の組み合わせで履修のこと 担当者が同一の A と B を組み合わせること
景観地理学 A	2	半期	
景観地理学 B	2	半期	
地図学 A	2	半期	平成 30 年度の「地図学 A」は同年度の「地図学 B」と組み合わせで履修のこと 左記科目のうち 1 科目（「地図学 A」、「同 B」の場合は 2 科目）を選択
地図学	4	通年	
測量学	4	通年	
地理情報論	4	通年	
地域文化調査法 A～G	4	通年	地域文化研究専攻の学生は左記 13 科目のうち 1 科目を選択
地域文化演習 A～F	4	通年	
地域環境調査法 A～F	4	通年	地域環境研究専攻の学生は左記 12 科目のうち 1 科目を選択
地域環境演習 A～F	4	通年	

[履修にあたっての留意点]

- ・この資格は、在学生および平成 22（2010）年度以降の卒業生が対象となります。
- ・「卒業論文」は、本学の単位取得とは別に、地理学科もしくは日本地理学会の審査に合格する必要があります。「卒業論文」は、題名と記載内容などから判断して、「地域調査が主要な構成要素となっている論文」であって、「大学の卒業論文としての水準を十分に満たしていると認められるもの」が求められています。

[地域調査士講習会について]

- ・受講費用は有料です。
- ・開催日などの詳細は、日本地理学会資格専門委員会サイトなどを参照してください。

[資格申請について]

- ・資格認定申請は、日本地理学会に申請者本人が行います。「申請前部分審査制度」による申請（いわゆる卒業前申請）と、卒業後の通常の申請があります。
- ・資格取得のためには、卒業論文の審査を受ける必要があります。地理学科には審査資格を有する教員がいますので、審査を受ける場合は、卒業論文提出後すみやかに指導教員と相談の上、卒業年度の 2 月末日までに次の必要書類を地理学科事務室に提出してください。卒業後に申請する場合は「卒業後の資格申請について」を参照してください。

(必要書類)

- 1) 「申請書 1（ステップ 2【1/3 枚目】）」（講習会参加者に日本地理学会から郵送されます）
 - 2) 卒業論文またはそのコピー
- ・資格申請書類にもとづき、日本地理学会において審査され、認定されます。
 - ・就職活動等に利用するために資格取得見込みを証明してもらいたい学生は、「地域調査士認定見込み証明書」の交付を個人で申請することができます。
 - ・日本地理学会の審査手数料等は有料です。
 - ・詳しくは日本地理学会資格専門委員会サイト（※）を参照してください。 ※ <http://ajg-certi.jp/>